

# 常任委員会 審査から

六常任委員会の審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載します。

## 総務委員会

**合併・政令市構想事務費**について委員から 区割りと区役所設置の考え方は 市長が対等合併の方向を示した理由は、この本市の姿勢を問う質問があり、市執行部から 区役所は、原則として既存施設の活用を考慮しており、四自治体とも同様の考えと認識している。区割りは、今後の協議会での議論による 合併方式が障害になるなら、編入にこだわらず対等でもよいという柔軟な姿勢を示したもので、決定したものではない、との答弁があった。これに対し委員から 政令市の利点ばかりを強調し、必須事項である区割りの考え方が示せないのはおかしい。すべてのことを議論の対象に上げるべきだ 新市で圧倒的な人口・面積等を占める本市には編入合併の立場がありえないはずで、対等合併では、新市の名称ですら意見が対立しかねない

## 保健福祉委員会

一定要件を満たさず地域福祉作業所を、国庫補助対象となる小規模通所授産施設へ移行し、助成を増額する**心身障害者通所作業訓練事業費**について委員から 将来的に全作業所を移行するのか 小規模通所授産施設の運営には、主導的役割を担う職員の専門性が必要では、との質問があり、市執行部から 要件を満たさず作業所に対し、申請を促したい 移行により、市の監査・指導が可能となるため、よりよい方向に指導していく、との答弁があった。

## 環境消防水道委員会

加茂川・賀陽両町からの消防事務受託に伴う**足守救急ステーション（仮称）整備費**等の予算などを審査し、可決、同意した。

## 経済委員会

**土地改良事業の計画の概要を定める議案**について委員から、関戸用水機場の維持管理等の計画で、受益農家から分水の同意は得られるのか、との質問があり、市執行部から、国も市も、稲作に必要な水量を必ず確保すると明言している。地域の水利



東山斎場

から 全面改修が必要と認識するが、時期は明言できず、現施設で暫定的に対応せざるを得ない 自家発電機等の設備がなく、危機管理面での対応策を研究したい、との答弁があった。

## 建設委員会

**都市内幹線道路整備事業費**について委員から、いまだ全線の開通に至っていない大元二日市町線の整備目標年度は、との質問があり、市執行部から、国庫補助金等の採択や用地買収の問題から目標設定は困難だが、予算確保に努めながら取り組みたい、との答弁があった。これに対し、さらに、内・中・外環状線及びその関連の都市計画道路についても、可能な範囲で目標年度を整理して報告してほしい、との要望があった。

## 文教委員会

公民館のバリアフリー化を進めるため、上道公民館にエレベーターを設置する**公民館運営費**等の予算を審査し、可決した。

**委員会の異動**  
議会運営委員会  
(新)委員 小林 寿雄  
(旧)委員 亀井 章

**会派役員の異動**  
新風会  
(新)副団長 三木 亮治  
(新)政調会長 太田 正孝

**次回定例会のお知らせ**  
11月定例会は、11月28日(金)から12月22日(月)まで開催の予定です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

街路樹のこずえが彩りを増す季節となりました。さて、9月定例会では、合併・政令市移行問題や旧深根小学校跡地活用、小規模工事問題など市政の重要課題について活発な論戦を繰り広げました。市議会だより第三十号では、これらの内容についてお伝えします。ご一読いただければ幸いです。

